

US-2 操縦訓練装置構成品及び補用品の臨時修理の契約希望者募集要項（公募）

US-2 操縦訓練装置構成品及び補用品の臨時修理の契約について公募を実施するので、参加希望者は、下記に基づき資料等を提出して下さい。

（公募実施権者）

契約担当官

海上自衛隊岩国航空基地隊経理隊長

記

1 調達品目

平成29年度、30年度、31年度におけるUS-2 操縦訓練装置構成品及び補用品の臨時修理の契約

なお、募集対象については別紙のとおり。

2 公募に応募できる者の資格

応募できる者は、次に掲げる事項のすべてに該当する者とする。

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）（以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 防衛省から指名停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。

(4) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保される者。

(5) 平成28・29・30年度競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」の中国地域の競争参加資格を有する者又は経営の規模及び経営の状況がそれと同等であること。

(6) 本事業の履行能力を有すること。

(7) 本事業に必要な、次の設備又は同等の設備を有すること。

ア 役務実施に必要な計測器、試験装置及び専用治具

イ 所要の貸付品、寄託品及び官給品の保管倉庫

- (8) 本事業の遂行に必要な次の要件に合致する体制・能力を有すること。
- ア 応募する品目が必要とする規格、品質により臨時修理が可能であること。
  - イ 操縦訓練装置の構成品の検査・修理に必要な次の要件に合致する技術者を所要数従事させる体制がとれること。
    - (ア) 管理部門  
安全、工程管理、品質管理及び保全に関する能力
    - (イ) 設計部門  
防衛省(旧防衛庁)規格等に精通し、操縦訓練装置の構成品について十分に理解した上での設計能力
    - (ウ) 検査・修理部門  
当該構成品の修理実施項目に基づき、整備できる能力
- (9) 法令に基づく認可
- 役務の実施に際して、法令の規定により官署等の許可又は認可を必要とする場合は、契約履行時に当該許可もしくは認可を受けられる見込みがあること。
- (10) 下請企業への一部業務委託
- 当該事業の一部を下請企業に委託する場合は、委託させる業務に応じて、本項第6号から第9号の項目を満たすこと。

### 3 参加表明

応募する者は、「参加表明書」(別紙様式のとおり。)及び第1号、第2号に掲げる資料並びに次項に掲げる設備及び体制等を証明する資料(以下「技術資料」という。)を提出しなければならない。ただし、過去5年以内に同一の資料を提出した者で、本年度においても変更がない場合は、その旨の書面を提出することで資料の提出を省略することができる。

- (1) 「資格審査結果通知書(全省庁統一資格)」(写し)
- (2) 会社の財政状況・経営成績を証する書類(直近の決算期における有価証券報告書、監査報告書及び会計監査人設置会社にあつては、会計監査報告書並びに内部統制システム整備状況の概要)

### 4 技術資料の提出

次に示す項目について、提出するものとする。

ただし、前年度に同一の資料を提出した者で、本年度の資料に変更がない又は部分的な変更のみである場合は、変更がない旨の書面又は変更となった部分を明記した書面及び変更部分に係る技術資料を提出することで第1号から第3号に示す資料の提出を省略することができる。

また、他の公募実施権者が実施した同種の公募手続における技術審査に合格してい

る場合は、当該合格通知の写し及び合格時の技術資料と変更がない旨の書面をもって代えることができる。

- (1) 過去5年間の受注実績一覧表（実績がない場合は省略可）
- (2) 第2項に規定する設備、体制等を証明する書類
  - ア 訓練装置の修理等（組織図、動員計画、品質管理体制、安全体制等）
  - イ 訓練装置補用部品の修理等（設備、修理体制、修理工程、動員計画、品質管理体制、安全体制等）
- (3) 下請企業に業務を一部委託する場合は、下請（予定）企業一覧表（なお、委託する業務によっては、第2項に規定する設備及び体制等を証明する書類を添付させる。）
- (4) 対象期間内の提出

複数年度の調達に係る公募の結果、合格の結果通知書を受けたものは、対象期間内の各年度の開始前までに提出済みの技術資料の変更の有無について明記した書面及び変更部分に係る技術資料を提出しなければならない。

## 5 参加表明書及び技術資料の提出先等

- (1) 提出先

海上自衛隊岩国航空基地隊経理隊契約班  
〒740-8555  
山口県岩国市三角町2丁目  
0827-22-3181（内線6445）
- (2) 提出期間

平成29年3月27日（月）～平成29年4月26日（水）
- (3) 提出方法

直接持参又は郵送とし、直接持参する場合は、土、日及び祝日を除く毎日、午前8時から午後4時45分までとする。
- (4) 提出部数

参加表明書、技術資料共各2部（第3項に定める会社の財政状況・経営成績を証する書類は1部）
- (5) 新たに設備・体制が整った場合は、募集期間にかかわらず参加表明をすることができる。

ただし、希望する調達品目の調達に間に合わないことがある。

## 6 技術資料の審査等

- (1) 技術資料の提出者は、技術審査を実施する部隊の担当者から提出資料について説明を求められた場合には、協力しなければならない。

(2) 技術資料の提出者は、技術審査を実施する部隊の担当者から設備等（下請企業の工場等を含む。）の調査のための協力依頼があった場合には、当該工場等への立ち入りを含め調査に協力しなければならない。

#### 7 応募者に対する審査結果の通知

公募実施権者は、資格審査結果及び技術審査結果を応募者に対し通知する。

#### 8 疑義の申立

(1) 審査結果に疑義のある者は、契約担当官に対して、当該疑義の内容について、審査不合格通知を受理した日の翌日から起算して5日（土、日及び祝日を除く。）以内に書面をもって申し立てることができる。

ア 窓 口

海上自衛隊岩国航空基地隊経理隊契約班

イ 時 間

直接持参する場合は、土、日及び祝日を除く毎日、午前8時から午後4時45分までとする。

(2) 契約担当官は、疑義について説明を求められたときは、疑義の申立の書面を受理した日の翌日から起算して5日（土、日及び祝日を除く。）以内に説明を求めた者に対して書面により回答する。

(3) 疑義の再申立については、書面による回答を受理した日から3日（土、日及び祝日を除く。）以内に書面をもって申し立てることができ、契約担当官は、疑義の再申立の書面を受理した日の翌日から起算して3日（土、日及び祝日を除く。）以内に説明を求めた者に対して書面により回答する。

#### 9 応募に当たっての留意事項

(1) 応募者は、応募に当たり次の各号について同意した上で応募するものとする。

ア 提出資料に虚偽の記載をした者の応募は無効とする。

イ 正当な理由がなく資料を提出しなかった者、業態調査に協力しなかった又は妨害した者の応募は無効とする。

ウ 審査後、資料に虚偽の記載が判明した場合、他の調達要求に係る公募又は入札等を停止することができる。

エ 資料等の作成、提出及び説明会への参加並びに業態調査への協力に要する費用は、応募者の負担とする。

オ 提出資料は、原則として返却しないものとする。

カ 提出資料は、他の目的に使用しない。

キ 提出資料の内容に変更が生じた場合は、速やかに変更の届出をしなければなら  
い。

ク 当該調達品目については、公示時点で調達を予定しているものであり、今後必  
ず調達があることを保証するものではない。

(2) 資料の提出にあたっては、製本等、過剰な編てつは不要とする。

(3) 調達品目の仕様に関する問合せは、契約担当官に行うことができる。

別紙様式  
〇〇. 〇〇. 〇〇

海上自衛隊岩国航空基地隊経理隊長 殿

株式会社 〇〇〇〇  
代表取締役社長 〇〇 〇〇

参加表明書

標記について、下記のとおり応募します。

記

番号	対象装置	応募区分

関連文書：岩空基公示第〇〇号（〇〇. 〇〇. 〇〇）

- 添付書類：1 資格審査結果通知書（写し）  
2 平成〇〇年〇月期有価証券報告書及び監査報告書  
3 技術資料一式

## US-2操縦訓練装置構成品及び補用品の臨時修理に係る募集対象

番号	装置名	募集区分	備考
1	操縦訓練室部(US-2)	修理全般	
(1)	模擬操縦室	〃	付紙第1
(2)	訓練管制室	〃	
2	模擬視界装置部(US-2)	〃	
(1)	模擬視界発生装置	〃	付紙第2
(2)	模擬視界表示装置	〃	
3	動揺装置部(US-2)	〃	
(1)	動揺装置	〃	
(2)	動揺装置用制御装置	〃	
4	演算処理部(US-2)	〃	
(1)	計算処理装置	〃	付紙第3
(2)	リンケージ装置	〃	
(3)	電源装置	〃	
(4)	電源制御装置	〃	
5	油圧発生装置(US-1A/US-2共有)	〃	
6	操縦訓練室部空調装置(US-2)	〃	
7	構成品の接続ケーブル(US-2)	〃	

## 模擬操縦室

## 主計器板及びグレアシールド

番号	構成品名	募集区分	備考
1	チャート・ライト・コントロール・パネル	修理全般	
2	経時時計	〃	
3	プライマリー・フライト・ディスプレイ (PFD)	〃	
4	ナビゲーション・ディスプレイ (ND)	〃	
5	統合型スタンバイ計器	〃	
6	与圧インジケータ	〃	
7	フライト・コントロール・ディスプレイ (FCD)	〃	
8	ソース・インプット・セレクト・パネル (SISP)	〃	
9	モード・コントロール・パネル(MCP)	〃	
10	F/Gスイッチ・パネル	〃	
11	エンジン・ディスプレイ(ED)	〃	
12	システム・ディスプレイ(SD)	〃	
13	降着装置コントロール・レバー	〃	

## 模擬操縦室(オーバーヘッド・コンソール)

番号	構成品名	募集区分	備考
1	燃料コントロール・パネル	修理全般	
2	ブリード・エア・コントロール・パネル	〃	
3	APU・コントロール・パネル	〃	
4	エンジン・コントロール・パネル	〃	
5	電源コントロール・パネル	〃	
6	パワー・モード・コントロール・パネル	〃	
7	エンジンNgコントロール・パネル	〃	
8	フラップ・コントロール・パネル	〃	
9	統合照明制御コントロール・パネル	〃	
10	ファイヤ・パネル	〃	
11	コンパス・ライト・スイッチ	〃	
12	磁気スタンバイ・コンパス	〃	
13	外部灯コントロール・パネル	〃	
14	ウインドシールド・コントロール・パネル	〃	
15	防除氷コントロール・パネル	〃	
16	与圧コントロール・パネル	〃	
17	エンジン水洗コントロール・パネル	〃	
18	プロペラ・コントロール・パネル	〃	
19	油圧コントロール・パネル	〃	
20	空調コントロール・パネル	〃	
21	エンジン潤滑油冷却コントロール・パネル	〃	
	以下余白		



模擬操縦室(センター・コンソール)

番号	構成品名	募集区分	備考
1	EFIS制御器	修理全般	
2	波高計制御器	〃	
3	CVFDR制御器	〃	
4	電波高度計コントロール・パネル	〃	
5	NO. 1 UHF/VHF制御器	〃	
6	計器着陸装置制御器	〃	
7	自動方位測定機制御器	〃	
8	選択識別応答機制御器	〃	
9	フライト・コントロール・パネル	〃	
10	NO. 2 UHF/VHF制御器	〃	
11	EICAS制御器	〃	
12	タカン航法装置制御器	〃	
13	BLCコントロール・パネル	〃	
14	システム・ディスプレイ (SD)	〃	
15	航法表示装置制御器(1)	〃	

模擬操縦室(その他の機器)

番号	構成品名	募集区分	備考
1	前部電気区画NO. 1 サーキット・ブレーカ・パネル	修理全般	
2	前部電気区画NO. 2 サーキット・ブレーカ・パネル	〃	
3	前部電気区画NO. 3 サーキット・ブレーカ・パネル	〃	
4	前部電気区画NO. 4 サーキット・ブレーカ・パネル	〃	
5	フライト・コントロール・コンピュータ (FCC)	〃	
6	ディスプレイ・プロセッシング・ユニット (DPU)	〃	
7	航法表示装置信号発生器(1)	〃	

模擬操縦室(模擬操縦訓練室内装備品)

番号	構成品名	募集区分	備考
1	OFTコントロール・ボックス	修理全般	

訓練管制室

番号	構成品名	募集区分	備考
1	コントロール・ボックス	修理全般	

## 模擬視界発生装置

番号	構成品名	募集区分	備考
1	キャビネット#0	修理全般	
(1)	RT UNIT	〃	
(2)	GP UNIT	〃	
(3)	CCA, CI	〃	
(4)	CCA, BC	〃	
(5)	PDU	〃	
2	キャビネット#1	〃	
(1)	GP UNIT	〃	
(2)	CCA, CI	〃	
(3)	CCA, BC	〃	
(4)	PDU	〃	
3	キャビネット#2	〃	
(1)	GP UNIT	〃	
(2)	MFE UNIT	〃	
(3)	CCA, CI	〃	
(4)	CCA, BC	〃	
(5)	PDU	〃	
4	フライボックス	〃	

## 模擬視界表示装置

番号	構成品名	募集区分	備考
1	プロジェクタ	修理全般	
2	スクリーン	〃	
3	ミラー	〃	
4	プロジェクタ架台	〃	

## 動揺装置

番号	構成品名	募集区分	備考
1	サーボ・アクチュエーター	修理全般	

## 動揺装置用制御装置

番号	構成品名	募集区分	備考
1	動揺装置制御パネル	修理全般	
2	モニター・パネル	〃	
3	CBユニット	〃	
4	PCユニット	〃	
5	サーボアンプユニット	〃	

## 計算処理装置

番号	構成品名	募集区分	備考
1	主計算機	修理全般	
2	GCA音声用計算機	〃	
3	ATIS音声用計算機	〃	
4	音声記録・再生用計算機	〃	
5	模擬音響発生装置	〃	
6	交話信号処理装置	〃	

## リンケージ装置

番号	構成品名	募集区分	備考
1	リンケージ装置1	修理全般	
(1)	インターフェイス・ディスコネクトパネル	〃	
2	リンケージ装置2	〃	
(1)	電源ユニット	〃	
(2)	リンケージ制御用計算機1	〃	
(3)	リンケージ制御用計算機2	〃	
(4)	リンケージ制御用計算機3	〃	
(5)	電源ユニット	〃	
3	リンケージ装置3	〃	
(1)	CBパネル1	〃	
(2)	CBパネル2	〃	
(3)	電源ユニット	〃	

## 電源装置

番号	構成品名	募集区分	備考
1	400Hz電源装置	修理全般	

## 電源制御装置

番号	構成品名	募集区分	備考
1	電源制御装置1	修理全般	
(1)	直流電源ユニット	〃	
(2)	電源供給選択パネル	〃	
(3)	電源制御／監視パネル	〃	
(4)	電源制御ユニット	〃	
(5)	配電パネル1	〃	
(6)	配電パネル2	〃	
(7)	パワー・インターフェース・パネル	〃	
2	電源制御装置2	〃	
(1)	配電パネル1	〃	
(2)	配電パネル2	〃	
(3)	電源制御ユニット	〃	
(4)	400Hzトランス・ユニット	〃	
(5)	パワー・インターフェース・パネル	〃	